

2025 子どもだけのまちをつくろう！第1回実行委員会(9.7)

学生サポーター研修会



今年の中1～大学生まで26名の学生サポーターが登録。7か月間実行委員を見守り、支えてもらうにあたって、相手の気持ちを引き出す質問力を高めるワークを行いました。

実行委員よりも少し年上だからとつい自分の経験でアドバイスをしてしまいがちなところですが、目の前の実行委員が考え、決め、やってみるためには、実行委員自身の気持ちが重要です。

どうしたら、実行委員の想いを引き出せる質問ができるか、グループで考えることができました。

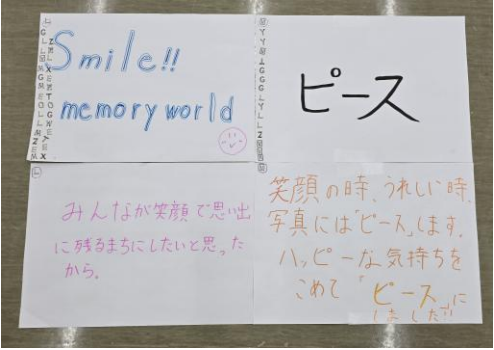


自己紹介



実行委員もサポーターもはじめて、第1回は自己紹介から。呼ばれたい名前のほか、子どもだけのまちでやりたいこと、私の好きなもの・ことをテーマに自己紹介をしました。初回ということで、まだまだ緊張気味でしたが、好きなことが一緒という人を見つけて嬉しかったり、相手の人となりを知って楽しかったり。

これから一緒に企画を練る中で、自然と仲間になっていくと思います。



まちの名前・通貨の単位が決定！

毎年まちの名前は違います。今年もグループでキーワード等を出し合い、どんなまちにしたいか？イメージしながらまちの名前にしていきます。投票の結果、今年の名前の名前と通貨の単位が決まりました。

今はまだ覚えてたの名前も、実行委員会が進むにつれて愛着が増し、みんなに馴染んでいきます。



保護者説明会も同時開催

実行委員会の裏で、保護者説明会を実施。2階会議室が満席になる程の保護者の方が来場。一般社団法人にしんエデュケータスメンバーが挨拶の後、代表の黒田より本事業のコンセプトや目的について説明。後半は学生サポーター研修と同様「考える・決める・やってみる」について、保護者としてどんなサポートができるか？どんな寄り添い方がいいのか？意見を出し合っていました。3月まで、私たちスタッフも一緒に実行委員を見守っていきます。

